



北海道
厚真町

HOKKAIDO ATSUMA TOWN

町勢要覧
2020



町長あいさつ

厚真町は、北海道の南西部に位置し、南北に細長く、太平洋に面した農村地帯です。

車で新千歳空港から約35分、札幌市から約90分。フェリーターミナルもあり陸・海・空すべての交通アクセスに恵まれています。また、サーフスポットとして有名な浜厚真海岸もあり、道央圏から多くのサーファーが訪れています。

豊かな森と海、黄金色に輝く田園が広がる厚真町は、食料とエネルギーと環境が整っており、さまざまな挑戦を試みる大地として大きな可能性をもっています。本町の将来像「あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま」の実現に向け新しいまちづくりを進めているところです。

すべての世代が輝き支持され選択されるまち、安心して住み続けることができるまちを目指します。



厚真町長 宮坂 尚市朗

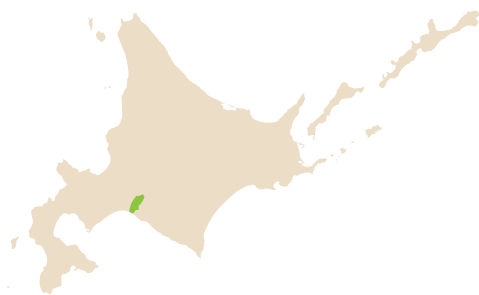
厚真町の概要

位置 (国土地理院)

東 経	141°52'41"
北 緯	42°43'25"

面積 (国土地理院)

面積	404.61km ²
----	-----------------------



町章の由来

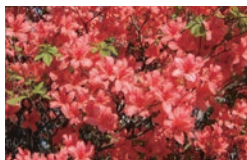


町名「アツマ」を図案化したものです。
全体の円形は、平和を表徴し、
町民和協の意を表しています。
横断線は、本町の地形、長斜形を表しています。

姉妹都市

岩手県奥州市(旧前沢町) (昭和58年6月18日～)

町のシンボル (昭和48年11月3日指定)



【町の花】ツツジ



【町の木】こぶし



【町の犬】厚真犬



【町の鳥】ウグイス

町民憲章 (昭和45年9月1日制定)

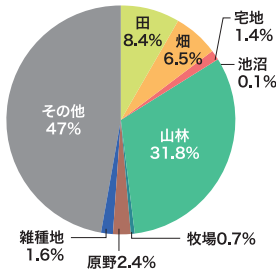
わたくしたちは、勇払原野の風雪に耐え、たくましい精神と遠大な理想をもって、平和と繁栄の道を歩み続ける厚真の町民です。
ここに、わたくしたちの心構えを定めて、誇り高い町づくりに努めます。

1. わたくしたちは、厚真の町民です。 自然を愛し、きまりを守り、うるわしい町をつくりましょう。
1. わたくしたちは、厚真の町民です。 若人の未来に夢と希望の持てる、明るい町をつくりましょう。
1. わたくしたちは、厚真の町民です。 豊かな資源を生かし、産業のさかんな町をつくりましょう。
1. わたくしたちは、厚真の町民です。 じょうぶなからだで和を保ち、楽しい町をつくりましょう。
1. わたくしたちは、厚真の町民です。 先人の心を心とし、永久に栄える町をつくりましょう。

地目別面積

(令和元年度固定資産の価格等の概要調査/令和元年1月1日現在)

区分	面積(km ²)	区分	面積(km ²)
田	33.99	牧場	2.95
畑	26.33	原野	9.51
宅地	5.52	雑種地	6.95
池沼	0.35	その他(保安林等)	190.45
山林	128.42		



公式キャラクター

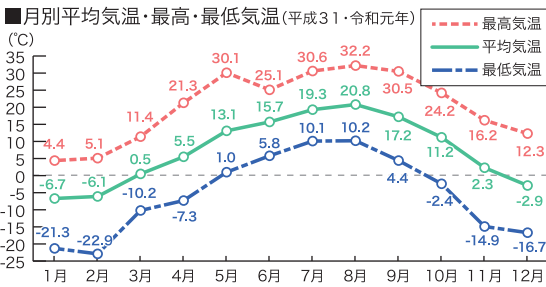
あつまるくん

頭には作付面積日本一のハスカップ、胸元には大きなおむすび、背中にはサーフボードを背負っている。厚真の魅力宣伝部長として日々奮闘中。

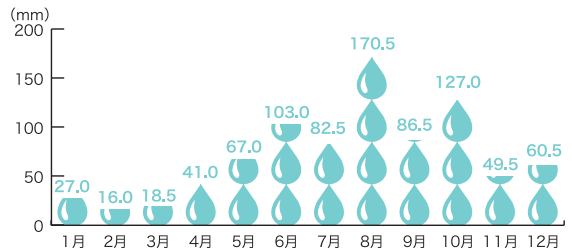


気象

(出典:気象庁ウェブサイト)



月別降水量(平成31・令和元年)



年ごとの主な値

	年間降水量(mm)	日平均気温(°C)	平均風速(m/s)	年間日照時間(h)
平成27年	954.5	7.9	2.5	1803.8
平成28年	1293.5	7.1	2.6	1756.8
平成29年	916.5	6.8	2.5	1805.5
平成30年	1136.5	7.3	2.5	1740.6
平成31・令和元年	849.0	7.5	2.6	1897.2

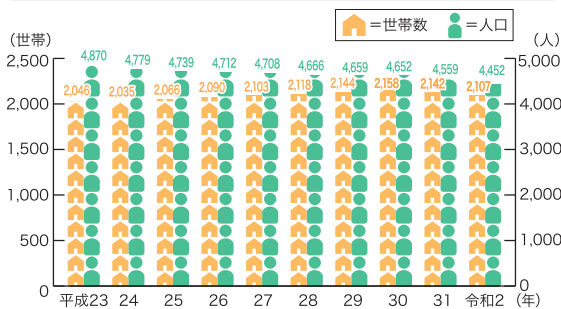
観測史上1位の値

要素	記録	観測年月日
日降水量	187mm	平成13年9月11日
日最高気温の高い方	34.1°C	平成19年8月15日
日最低気温の低い方	-27.5°C	平成 8年1月24日
日最大風速	18.3m/s	平成30年9月 5 日
月間日照時間の多い方	270.1時間	令和 元年5月
月間日照時間の少ない方	35.4時間	平成 8年7月

人口

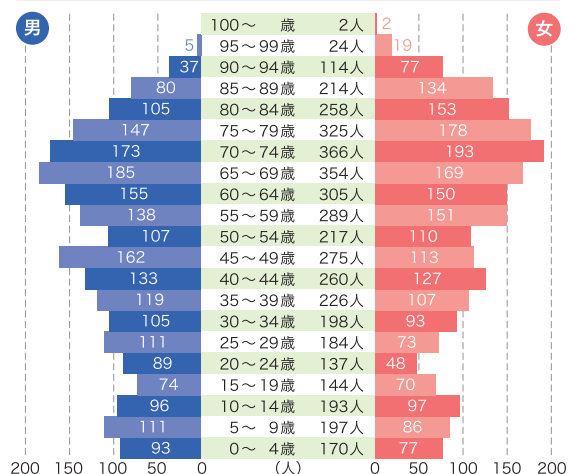
人口と世帯の推移

(住民基本台帳/各年3月31日現在)



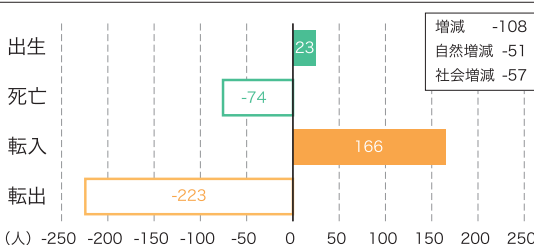
年齢別人口

(住民基本台帳/令和2年3月31日現在)



人口動態

(住民基本台帳/令和元年度)



国勢調査

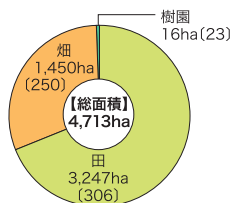
(平成27年国勢調査)

総人口	4,838人	世帯数	2,126世帯
男	2,482人	人口密度	12.0人/km ²
女	2,356人		

農林水産業

経営耕地面積

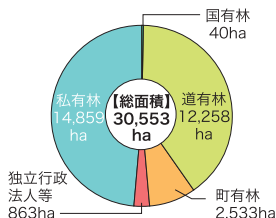
(2015年農林業センサス)



()内の数値は経営体数

森林面積

(2015年農林業センサス)



農家数

(2015年農林業センサス)

種別	戸数
総農家数	402戸
専業	227戸
兼業1種	56戸
兼業2種	48戸
自給的農家	71戸

家畜等飼養経営体数

(2015年農林業センサス)

飼養種類	経営体数
乳用牛	11
肉用牛	32
豚	2
採卵鶏	2
ブロイラー	1

漁業経営体数

(2018年漁業センサス)

経営体数	8
------	---

販売目的作物別作付(栽培)経営体数と作付(栽培)面積

(2015年農林業センサス)

作物	作付(栽培)経営体数	作付(栽培)面積(ha)
水稲	222	1,588
小麦	116	465
いも類	74	85
豆類	204	702

作物	作付(栽培)経営体数	作付(栽培)面積(ha)
工芸農作物	64	249
野菜類	268	91
花き類・花木	22	5

魚種別生産高

(令和元年北海道水産現勢)

魚種名	漁獲量(t)	漁獲金額(千円)
まがれい	7	1,427
そうはち	7	446
まつかわ	0	561
ししゃも	5	9,022
やなぎだこ	0	7
なまこ	0	424
毛がに	—	—
ほっき貝	110	35,847
その他	31	6,236
合計	160	53,970

ハスカップ

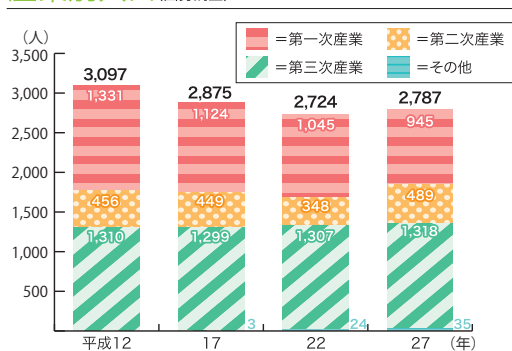
(産業経済課農業グループ)

	平成27年産	平成28年産	平成29年産	平成30年産	令和元年産
作付面積(ha)	28.0	30.5	31.5	33.2	20.7
生産量(t)	34.0	29.0	27.0	29.2	23.6

商工業

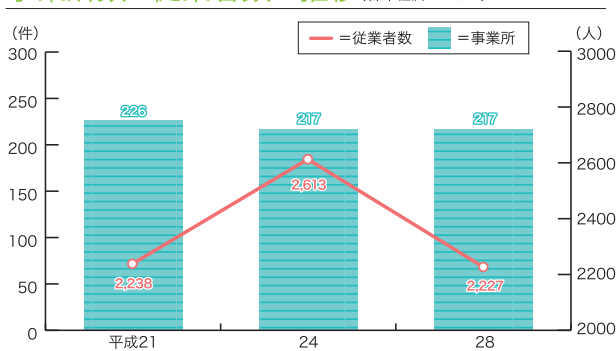
産業別人口

(国勢調査)



事業所数と従業者数の推移

(各年経済センサス)



工業

(2019年工業統計調査)

事業所数	4件
従業者数	290人
製造品出荷額等	95億9,120万円

※従業者数4人以上の事業所のみ

商業の状況

(平成28年経済センサス)

事業所数	39件
従業者数	203人
年間商品販売額	69億1,600万円

※卸売業・小売業の合計

港湾

(苫小牧港統計年報/令和元年港湾統計)

苫小牧港東港区周文ふ頭2号岸壁			
けい留船舶	隻数 / 851	総トン数 / 12,474,882	
荷役船舶	隻数 / 752	総トン数 / 12,322,619	
貨物(t)	輸移出 / 7,497,665	輸移入 / 8,403,293	

※5級トン以上のみ

教育・子育て

学校

(学校基本調査/令和元年5月1日現在)

	学校数	学級数 (特別支援学級)	児童・生徒数(人)
小学校	2	12(8)	237
中学校	2	6(3)	120
道立高等学校	1	3	61

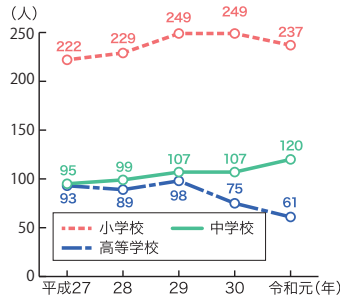
こども園

(住民課子育て支援グループ/令和2年4月1日現在)

こども園名	定員	園児数
こども園つみき	100	91
宮の森こども園	80	58

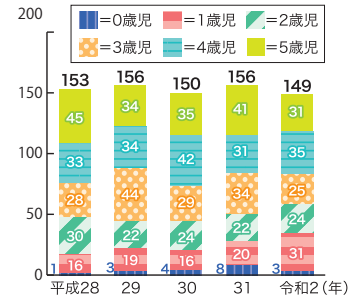
児童・生徒の推移

(学校基本調査/各年5月1日現在)



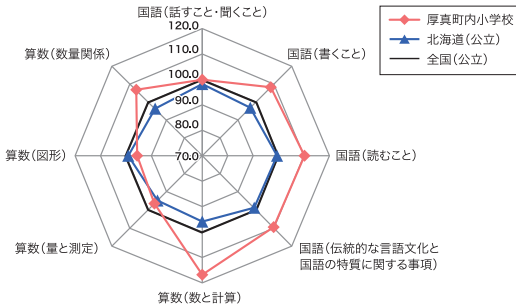
こども園 園児数の推移

(住民課子育て支援グループ/各年4月1日現在)

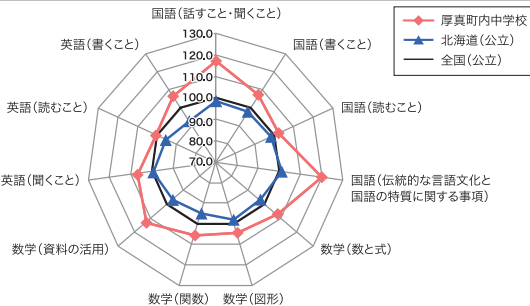


全国学力・学習状況調査 (令和元年度北海道版結果報告書)

■小学校6年生 教科全体の状況

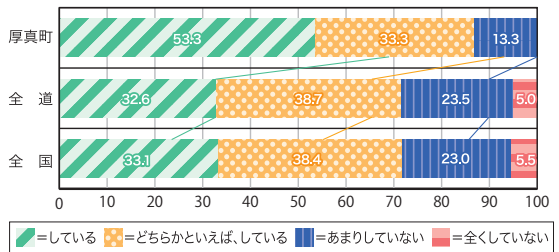


■中学校3年生 教科全体の状況



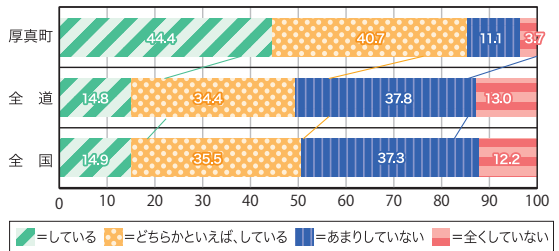
■児童質問紙調査

家で自分で計画を立てて勉強している



■生徒質問紙調査

家で自分で計画を立てて勉強している



医療・保健・福祉

医療施設

(住民課健康推進グループ/令和2年3月31日現在)

区分	施設数
一般診療所	1
歯科診療所	2
薬局	1

介護保険制度

(住民課福祉グループ/令和2年3月31日現在)

第一号被保険者数	1,641人
要介護認定者	299人
介護保険給付費	4億4,374万円

国民健康保険

(住民課町民生活グループ/令和元年度)

被保険者数	1,217人
給付費	2億9,030万円

合計特殊出生率

(平成29年/人口動態保健所・市町村別統計)

厚真町	全道	全国
1.37	1.29	1.43

後期高齢者医療制度

(住民課町民生活グループ/令和元年度)

被保険者数	958人
給付費	8億1,551万円

年金 (住民課町民生活グループ/令和元年度)

国民年金被保険者数	747人
国民年金受給者数	1,576人
国民年金給付額	11億8,531万円
厚生年金受給者数	1,174人
厚生年金給付額	4億7,109万円

文化・スポーツ

図書館

(厚真町公民館図書室調べ/令和2年3月31日現在)

蔵書数	46,099冊
貸出冊数	15,784冊(個人貸出)
	1,282冊(団体貸出)
利用者数	7,757人

総合ケアセンターゆくり 利用状況

(住民課健康推進グループ/令和元年度)

レッスン 実施回数: 156回	利用実人数: 76人	利用延べ人数: 1,529人
[チェアピクス/ヨガ/ソフトエアロピクス/リズムシェイプ/アクアピクス/水中ウォーキング/青竹ピクス]		
機能訓練室	利用延べ人数: 男 2,967人/女 2,662人	計 5,629人
プール	利用延べ人数: 男 222人/女 1,122人	計 1,344人

スポーツ施設等利用実績 (生涯学習課社会教育グループ)

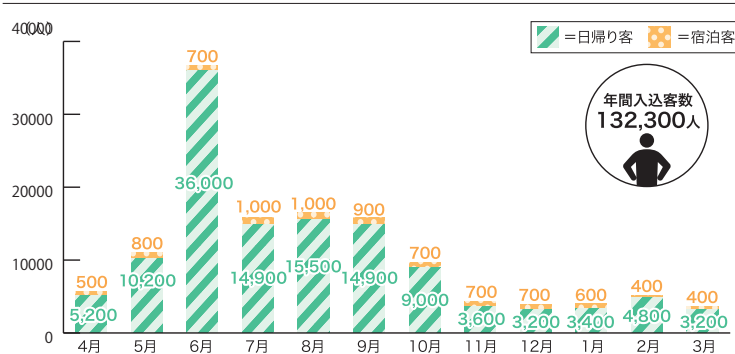
施設名	年間利用人数 ※()は町内者利用人数				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
スポーツセンター	17,588(9,502)	19,273(9,326)	19,415(9,512)	13,603(9,060)	14,550(8,335)
スタードーム	25,597(13,227)	29,129(14,215)	29,271(15,151)	207,19(13,675)	26,817(15,774)
かしわ公園野球場	1,858(1,294)	1,622(1,130)	1,697(1,565)	1,896(1,699)	2,459(1,863)
かしわ公園テニスコート	183(14)	74(4)	43(6)	48(0)	96(0)
本郷いこいの森パークゴルフ場	183(144)	232(158)	68(68)	25(25)	754(635)

厚真町指定文化財

区分	名称	指定年月日	所在地	所有者等
有形文化財	獅子頭	昭和48年10月22日	厚真町字幌内616-1(幌内神社)	幌内神社氏子
	丸木舟	昭和48年10月22日	厚真町字軽舞205-2(旧軽舞小学校)	厚真町教育委員会
	鰐口	昭和57年 4月 1日	厚真町字軽舞205-2(旧軽舞小学校)	浜厚真神社氏子
	御輿	昭和57年 4月 1日	厚真町新町73-2(厚真神社)	厚真神社宮司
	振老灌漑用水記念碑	昭和48年10月22日	厚真町字朝日192	厚真町第5区用水組合
	青木与八記念碑	昭和57年 4月 1日	厚真町字浜厚真132-2(浜厚真神社)	浜厚真自治会
	松浦武二郎之碑	昭和57年 4月 1日	厚真町字富里179-1地先	厚真町教育委員会
	アイヌの丸木舟	平成30年 5月31日	厚真町字軽舞205-2(旧軽舞小学校)	厚真町教育委員会
	正楽寺本堂	令和 2年 1月31日	厚真町字軽舞295-2	正楽寺
	専厚寺本堂	令和 2年 2月14日	厚真町字桜丘209	専厚寺
有形民俗文化財	厚真神社社殿	令和 2年 4月28日	厚真町新町73-2、75-1	厚真神社
	厚真神社旧本殿	令和 2年 4月28日	厚真町新町73-2	厚真神社
	真正寺本堂	令和 2年 4月28日	厚真町表町13-1	真正寺
無形民俗文化財	熱送り及び太鼓	昭和48年10月22日	厚真町字軽舞	軽舞農事組合
天然記念物	幌内神楽	昭和48年10月22日	厚真町字幌内	幌内神楽保存会
	正楽寺の樹林	昭和48年10月22日	厚真町字軽舞294(正楽寺境内)	正楽寺

観光

月別観光入込客数(北海道観光入込客数調査報告書/令和元年度)



主なイベント

6月中旬	あつま田舎まつり
10月下旬	あつまマルシェ
1月中旬	あつま国際雪上3本引き大会
2月上旬	スターフェスタinあつま ランタン祭り

生活・衛生

ごみ処理状況

(住民課町民生活グループ/令和元年度)

排出量	1,304t
町民1人1日あたり排出量	802g
再資源化率	25.3%

事故・犯罪(苫小牧警察署/令和元年)

交通事故	発生	6件(前年比+2件)
	死者	0人(前年比-1人)
	傷者	8人(前年比+5人)
犯罪		17件(前年比-4件)

火災

(旭振東部消防組合厚真支署/平成31・令和元年)

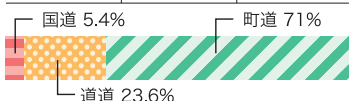
10 件

都市基盤

道路の状況

(道路現況調査/平成31年4月1日現在)

	実延長	舗装率
国道	20.6km	100%
道道	89.5km	99.8%
町道	268.5km	67.6%



上水道

(建設課上下水道グループ/令和元年度)

配水管総延長	191,764m
給水人口	3,855人
普及率	88.8%
年間総給水量	531,013m ³
年間有収水量	514,863m ³
有収率	79.8%
1人1日あたり平均配水量	465ℓ

住居・住宅

(平成27年国勢調査)

	持ち家	公営の借家	民営の借家	給与住宅	間借り	その他	総数
世帯数	1,325	222	141	147	16	270	2,121

住宅分譲地の販売

(まちづくり推進課企画調整グループ/令和2年3月31日)

	総区画数	分譲済区画数	分譲可能区画数
フォーラムビレッジ	110	50	60
かみあつまぎらりタウン	37	30	7

下水道

(建設課上下水道グループ/令和元年度)

	公共下水道	合併浄化槽	合計
管渠延長	18,999m	—	18,999m
整備区域内人口	1,678人	2,774人	4,452人
設置基数	—	736基	736基
水洗化人口	1,650人	1,934人	3,584人
水洗化率	98.3%	69.7%	80.5%
普及率	37.1%	43.4%	80.5%

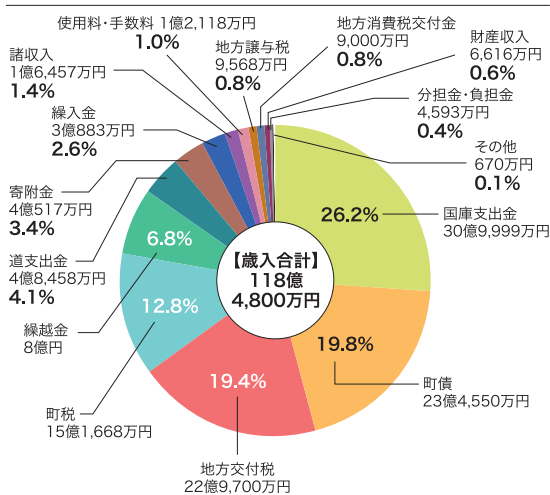
財政

令和2年度一般会計予算

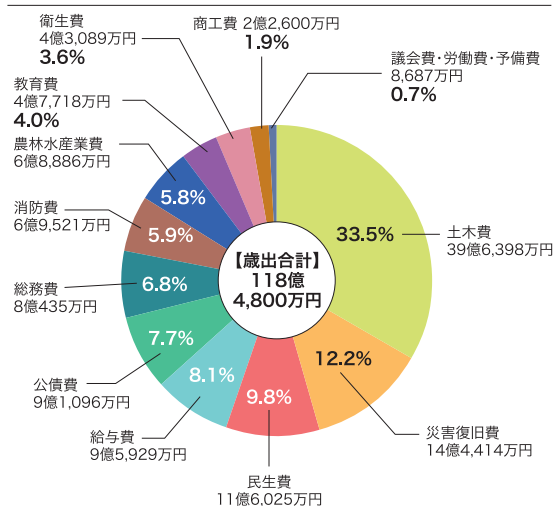
(総務課財政グループ)

*各項目の合計と総額との相違に関しては、1万円未満の端数処理によるものです。

歳入



歳出



令和2年度特別会計予算

国民健康保険事業	5億7,840万円
後期高齢者医療	8,300万円
介護保険事業	5億9,840万円
簡易水道事業	8億6,900万円
公共下水道事業	2億4,000万円
合計	142億1,680万円

ふるさと納税

	寄附件数	寄附額
平成29年	4,801	2億804万円
平成30年	40,733	11億2,866万円
令和元年	21,165	6億3,076万円

略 史

明治30 (1897)年	厚真村開村。苫小牧戸長役場から分離し、振老(現桜丘)に戸長役場が置かれ自治体として独立
昭和35 (1960)年	町制施行
昭和47 (1972)年	史上最高の大豊作
昭和48 (1973)年	第1回「あつま田舎まつり」開催
昭和50 (1975)年	台風5・6号により被害総額約13億5千万円
昭和55 (1980)年	北海道電力(株)苫東厚真発電所1号機運転開始
昭和56 (1981)年	記録的な豪雨で被害総額約33億6千万円
昭和58 (1983)年	岩手県前沢町(現奥州市前沢区)と姉妹都市締結
昭和59 (1984)年	豊沢地区の住宅用地「ルーラル・ビレッジ」の分譲開始 第1回「あつま海浜(はま)まつり」開催
昭和61 (1986)年	厚真町が全道で唯一の普通交付税不交付団体
平成 4 (1992)年	集中豪雨で被害総額約35億7千万円
平成 5 (1993)年	厚真町防災行政無線開局
平成 8 (1996)年	厚真町100年記念式典
平成10 (1998)年	高規格幹線道路路高自動車 「厚真インターチェンジ」開通 厚真・鶴川漁協合併で「鶴川漁業協同組合」発足
平成11 (1999)年	苫小牧港東港と秋田など本州を結ぶ 「新日本海フェリー」就航 胆振東部5農協の広域ブレンド米 「胆東米(たんとうまい)」販売開始
平成13 (2001)年	胆振東部6農協合併で 「とまこまい広域農業協同組合」発足 台風15号と秋雨前線による大雨で 被害総額約10億7千万円 表町「ハートフルタウンあつま」の宅地分譲開始
平成14 (2002)年	厚幌ダム建設工事安全祈願祭
平成15 (2003)年	十勝沖地震で震度5強を記録、 厚南中学校校舎などに被害
平成19 (2007)年	胆振東部・穂別苫小牧・白老町の3森林組合が合併して 「苫小牧広域森林組合」発足
平成21 (2009)年	「ゆうしげ」「あつまみらい」が、ハスカップとして 19年ぶりに新品種登録
平成22 (2010)年	厚真町制施行50周年記念式典
平成23 (2011)年	豊沢地区の住宅用地「フォーラムビレッジ」の分譲開始
平成25 (2013)年	厚真町公式キャラクター「あつまるくん」誕生
平成26 (2014)年	上厚真地区「かみあつまきりタウン」の宅地分譲開始
平成27 (2015)年	厚幌ダム基礎修抜式・定礎式
平成29 (2017)年	厚幌ダム湛水式
平成30 (2018)年	北海道胆振東部地震

【発行】厚真町まちづくり推進課

〒059-1692 北海道勇払郡厚真町京町120番地
TEL: 0145-27-3179 / FAX: 0145-27-2328
<http://www.town.atsuma.lg.jp>

2021年3月発行

